

平成二十三年十二月十六日

小学校教育の充実・改善に関する要望書

全国連合小学校長会長 露木 昌仙

様

社会が激しく変化する時代にあつて、全国二万余の小学校長は、地域社会と一体となり、我が国の未来を担う子どもたちの教育に全力を注いでいます。また、東日本大震災は、岩手、宮城、福島等各県に未曾有の被害をもたらし、校長は教育活動を再開するためにこれまで懸命に取り組んでまいりました。

三十年ぶりに小学校第一学年の学級編制の標準が四十人から三十五人に引き下げられました。今後は、小学校第二学年以降においても学級編制の標準を第一学年と同様に引き下げることが重要です。

全国連合小学校長会は、「新しい時代を拓き、心豊かにたくましく生きる日本人の育成を目指す小学校教育の推進」をテーマとし、教育への国民の信託に応えられる学校を目指し「経営力を高め信頼を育む校長会」として、小学校教育のより一層の充実・発展に向け力を尽くしてまいります。

今日の我が国の行財政状況を踏まえつつも、子どもたちの将来と我が国の将来ために「教育立国」にふさわしい小学校教育を実現する人的・物的措置の一層の充実と教育諸条件の整備に向け、左記の九項目について要望いたします。格段のご配慮をお願いいたします。

記

- 一、震災復興に関わる人的配置の充実及び施設・設備・教材等の迅速な整備
- 二、我が国の義務教育の質を高めるために、公財政教育支出の充実と人材確保法の堅持
- 三、教員の子どもと向き合う時間を確保するため、教員の定数改善や人的措置、諸条件の整備
- 四、学校教育への信頼を一層高めるために、教職員の資質向上を図る施策の充実
- 五、豊かな心や健やかな体の育成にむけた教育を充実させるための施策の充実
- 六、学習指導要領が円滑に実施できるようにするために、施設・設備・教材等の整備・拡充
- 七、学校、家庭、地域が一体となって教育を推進するための施策の充実
- 八、教育の機会均等を保障するため、へき地校・小規模校の教育を充実させる施策の推進
- 九、優秀な人材を教育界に確保できるようにするために、管理職及び教職員の処遇改善